

令和4年度「地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業」 採択事業が決定しました！

公益社団法人北海道観光振興機構では、令和4年度「地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業」の応募案件について、厳正なる審査の結果、88の事業を採択しました。

1 事業の目的

コロナ禍において、減少している道内への観光客を回復、また更には拡大させていくため、地域の受入体制の整備や満足度の高い観光地づくりを推進し、交流人口や観光消費の拡大に繋げ、地域経済の活性化を図る。

2 事業の実施者

全道地域の観光関係者（行政・観光協会・観光事業従事者など）

3 事業の実施期間

採択通知後から令和5年2月28日まで

4 採択事業

採択事業の一覧は、以下の URL からご覧下さい。

https://www.visit-hokkaido.jp/asset/company/R4chiikimiryoku_ichiran

【参考】テーマ別の事業一例

○ ワークেশョンの推進

- ・（一社）倶知安観光協会（後志）
「ワークেশョンニセコ・ファミリーワークেশョン体制整備事業」
- ・岩内町（後志）
「オートキャンプ場”マリレビュー”を拠点とした企業活用型ワークেশョン推進事業」
- ・大雪山ツアーズ（株）（上川）
「ワークেশョン滞在促進に向けたガイドツアーの造成事業」
- ・（一社）豊富町観光協会（宗谷）
「最北の国立公園&温泉癒され STAY」
- ・鹿追町（十勝）
「鹿追型ワークেশョン「かいけつリズム」推進事業」

○ 観光 DX の推進

- ・（一社）北海道きたひろ観光協会（石狩）
「北広島から世界に発信。ボールパーク開業に向けた DX 事業」
- ・（一社）ニセコプロモーションボード（後志）
「ニセコエリアにおける観光 DX に対応した観光地情報提供・マーケティング事業」
- ・箱館会（渡島）
「人流データと MAP 型旅行共有アプリを活用した観光周遊促進実証事業」
- ・十勝観光連盟（十勝）
「観光 DX 化による『とちち大百科旅典』事業」

○ 観光におけるゼロカーボンの取組の推進

- ・（一社）千歳観光連盟（石狩）
「JR 等の公共交通手段及び自転車を活用したゼロカーボンツアー」
- ・（一社）層雲峡観光協会（上川）
「サステナブル+ナイトエコノミー・さんぽしたくなる層雲峡へ」

○ アドベンチャーtravelの推進

- ・(一社) 赤井川村国際リゾート推進協会 (後志)
「小樽・きたしりべし スキー&アドベンチャー推進事業」
- ・(一社) 噴火湾とようら観光協会 (胆振)
「洞爺湖有珠山ジオパークを活用した豊浦町型アドベンチャーツーリズム推進事業」
- ・(一社) 釧路観光コンベンション協会 (釧路)
「釧路市を拠点としたアドベンチャーtravel商品造成・販売事業」
- ・知床ねむろ観光連盟 (根室)
「圧倒的ワイルドライフを誇る知床ねむろアドベンチャーツーリズムグレードアップ事業」

○ 本道の特徴を活かした観光地づくりの推進

- ・ゆうばり de 街あそび実行委員会 (空知)
「氷のメリーゴーランドと沈んだ街あるきによる冬の広域コンテンツ実証事業」
- ・「道外禁止!」鉄道プロジェクト実行委員会 (石狩)
「鉄道メモリアルイヤー事業 ～『道外禁止』～鉄道が築いた輝きを再び」
- ・(一社) 厚真町観光協会 (胆振)
「厚真町震災学習プログラム」
- ・(一社) びらとりウレシパ (日高)
「平取町二風谷アイヌ文化認知度向上集客事業」
- ・環駒ヶ岳広域観光協議会 (渡島)
「環駒ヶ岳エリアにおけるグリーン・ブルーツーリズムコンテンツを活用したテーマ型滞在プログラム造成事業」
- ・あさひかわ観光誘致宣伝協議会 (上川)
「道北特有のスポーツ環境を活かしたイベント展開事業」
- ・羽幌町観光協会 (留萌)
「離島を活用した長期滞在型観光推進事業」
- ・(一社) 北見市観光協会 (オホーツク)
「飲食店と連携したフードツーリズム推進事業」
- ・(株) Karch (十勝)
「カミシホロサスティナブルツアー造成事業」

○ 道内7空港を拠点とした受入体制の整備

- ・道内中核都市観光連携協議会 (石狩)
「道内7都市を中心としたオープンジョー促進事業」
- ・一般社団法人ひがし北海道自然美への道 DMO (釧路)
「ひがし北海道5空港を核とした交通・地上コンテンツ受入整備事業」

<報道関係の皆様へのごお願い>

標記内容について、貴媒体にてご掲載いただけましたら、お手数ですが、下記事業担当者もしくは広報用メールアドレスまで掲載紙面等を共有いただきますと幸いです。

<本件に対するお問い合わせ>

(公社)北海道観光振興機構 地域支援本部 地域観光部
 佐藤 n_sato@visithkd.or.jp
 稲村 inamura@visithkd.or.jp
 札幌市中央区北3条西7丁目1-1 緑苑ビル1F
 電話：(011)231-0941

<その他広報に関するお問い合わせ>

広報用メールアドレス press@visithkd.or.jp

新しい旅のスタイルを守りましょう。

